
クローバー・デイズ

片倉ひなみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クローバー・デイズ

【Nコード】

N3232M

【作者名】

片倉ひなみ

【あらすじ】

今年から大学一年生。

某国公立大学に入学すると同時に実家をでて、下宿生活をはじめた赤井駿あかいしゅんは大学でさまざまな人たちと出会う。

繰り返される夢の謎を基にしたファンタジーを織り交ぜ、人物たちの日常や恋愛模様を描いたキャンパスライフストーリー。
主にコメディ主体です！

プロローグ

変な夢を見た。

一人の女の子が、まっすぐこっちを見ている。

笑っている。

すごくかわいい子だった。

俺はその子の近くに駆け寄った。

そして、何もしゃべらずに笑っているだけの彼女に触れようとした。

しかし、触れない。

理由はわからないが、触れないのだ。

「君は
」

俺は彼女に話しかけた。

その瞬間、彼女は悲しそうな顔をした。

彼女は右手の人差指を俺の口の前に立てた。

まるで「シー」と言っているように。

しかし、唇に触れてはいない。

俺が黙ると、彼女はまた笑った。
そして手を振った。

それがどういう意味なのかわからない。

しかし、その瞬間。
彼女は消えた。

俺は驚いて、目を見開いた。
彼女がいたところには、ただ空間があるだけだった。

俺は視界の端に何か映っているのを感じ、その方向へ焦点をあて
ようと、目玉を動かした。

その方向とは、彼女がいたところの足元。地面だ。

そこには、三つ葉が落ちていた。

俺が下宿先に来た日の夜の夢だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3232m/>

クローバー・デイズ

2010年10月9日06時07分発行